

双葉西小だより

令和6年 5月17日 文責 校長



1年生を迎える会



5月2日（金）に1年生を迎える会が行われました。児童会本部と6年生が中心になり、クイズやゲーム、プレゼント等を運営しました。6年生を始めとする在校生の1年生への気配りが随所に感じられ、進級した成長ぶりを表すことができました。1年生も会を楽しみ、大きな声でお礼が言えました。令和6年度、双葉西小学校児童291名全員で頑張っていきたいと思います。

児童総会

5月10日（金）、児童総会が行われました。3～6年生が体育館に集まり、自治活動として今年度どんな学校にしていくかを話し合いました。あらかじめ児童会本部で提案された原案を、各クラスとも吟味し話し合い、意見を固めてきました。議長の司会のもと、活発な意見が交わされ、修正案も検討する中、今年度の活動を決めることができました。



学校支援地域会議

4月26日（金）学校支援地域会議が開催されました。学校応援団、自治会長、民生・児童委員等にお集まりいただき、6年生の歓迎のセレモニーの後、グループに分かれ話し合いを行いました。8つの支援部会ごと、今年度の活動計画やより良い活動推進のためのアイデアが出され、充実した会となりました。双葉西小学校は山梨県初のコミュニティ・スクールとして13年目を迎えます。学校応援団の活動が今も変わらず継続できていることは、地域の方の学校への御理解と児童の成長に対する熱心な思いが、大きな支えになっているためだと考えます。学校ではコミュニティ・スクールの強みを最大限に生かしながら、児童や地域の実態に合った持続可能な活動を展開していきたいと思っています。保護者及び地域の皆様の御理解と御協力を今後ともお願いいたします。



子は親の鏡

私が教員として駆け出しの頃、ベストセラーになった本があります。その中に「子は親の鏡」という詩が載っていました。目の前の児童に向かい自分はどうかあるべきか、「親」を「教師」に置き換えながら、何度も読み返した覚えがあります。あれから30数年、担任ではない今でも、時にこの詩を眺め振り返る時があります。とっておきの詩を以下に紹介します。

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、
子どもは、みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、
子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない

誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、
この世の中はいいところだと思えるようになる

ドロシー・ロー・ノルト著
「子供が育つ魔法の言葉」より

地域の皆様へ

児童の様子は双葉西小学校ホームページにブログとして
掲載しております。御覧いただけましたら幸いです。



URL <https://www.city-kai.ed.jp/fnsho/>

